

ARMA International 東京支部主催シンポジウム  
「公文書問題の本質と改善策」のご案内

2018年6月

ARMA International 東京支部  
会長 西川 康男

昨年来、防衛省のPKO派遣部隊の日報問題、森友・加計学園問題など公文書管理に関わる問題が多発、いずれも真相が解明されず疑惑は深まるばかりの状況となっております。そのため公文書管理法の改正を求める声も上がっておりますが、その運用につきましても様々な問題点があるように思われます。

そこでARMA International 東京支部では、公文書管理に造詣の深い高名な識者の方々をお招きし、下記の通り公文書問題を議論するためのシンポジウム「公文書問題の本質と改善策」を開催することに致しました。このテーマに関心をお持ちの幅広い皆様方にご参加を頂き、ともに議論を深めることにより日本の公文書管理の在り方に一石を投じたいと考えます。多数の皆様のご参加をお待ちしております。

シンポジウム「公文書問題の本質と改善策」

- ◇日時：2018年7月26日（木） 15:00～18:00(14:30 開場)
- ◇場所：学習院創立百周年記念会館 小講堂（3階）正門横  
東京都豊島区目白1-5-1 03-5992-1053  
交通アクセス：JR目白駅下車 <http://www.gakushuin.ac.jp/mejiro.html>
- ◇スピーカー：情報公開クリアリングハウス理事長 三木由希子 氏  
ジャーナリスト（元日経新聞編集委員） 松岡資明 氏  
ARMA International 東京支部顧問 小谷允志
- ◇コーディネイター：長野県短期大学准教授 瀬畑源 氏  
(講師及びコーディネイターの略歴は裏面に記載)
- ◇主催：ARMA International 東京支部
- ◇後援：記録管理学会、日本アーカイブズ学会、企業史料協議会
- ◇参加費：会員 1500円、一般 2000円
- ◇申込み方法：ARMA International 東京支部まで \*参加ご希望の方はメールにて、氏名、所属、連絡先（電話番号、メールアドレス）をご記入の上、ARMA International 東京支部 ([office@arma-tokyo.org](mailto:office@arma-tokyo.org)) までお申込み下さい。

〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町2-9-12 神田徳力ビル5F

## <スピーカー>

- ・ **三木由希子 氏** 情報公開クリアリングハウス理事長 専修大学非常勤講師  
情報公開・個人情報保護制度やその関連制度に関する調査研究、政策提案、意見表明、情報公開制度の活用を行うとともに、市民の制度利用のサポート、行政、議員に対しても情報提供や政策立案への協力などを行う。自治体の第三者機関の委員なども務めており、制度を使う側、運用する側、政策立案をする側の立場で制度にかかっている。共著に『高校生からわかる政治の仕組み 議員の仕事』（トランスビュー）、『社会の見える化をどう実現するか―福島原発事故を教訓に』（専修大学出版）などがある。
- ・ **松岡資明 氏** ジャーナリスト（元日経新聞編集委員）実践女子大学非常勤講師  
日本経済新聞社入社後、千葉支局、産業部勤務の後、日経 マグロウヒル社（現日経 BP 社）出向を経て東京本社文化部次長、大阪本社文化担当部長、東京本社文化部編集委員を歴任し、定年退社後も、嘱託、再雇用社員として文化部記者を務め、2015年退社。2002年からアーカイブズ（記録資料）の取材を続ける。前学習院大学客員教授（2015年7月～2018年6月）。著書に「日本の公文書」「アーカイブズが社会を変える」等がある。
- ・ **小谷允志** ARMA International 東京支部顧問  
（株）リコー、日本レコードマネジメント（株）を経て現在、（株）出版文化社アーカイブ研究所長。ARMA 東京支部顧問（元会長）、記録管理学会元会長。日本アーカイブズ学会会員。国立公文書館主催のアーカイブズ研修にて「記録管理論」を毎年、講じている。著書に「文書と記録のはざま―最良の文書・記録管理を求めて」、  
「今、なぜ記録管理なのか＝記録管理のパラダイムシフト」などがある。論文に「なぜ日本では記録管理・アーカイブズが根付かないのか」、「なぜ日本の文書管理はだめなのか」など文書・記録管理、アーカイブズに関する論文多数。

## コーディネイター

- ・ **瀬畑源 氏** 長野県短期大学准教授  
一橋大学大学院社会学研究科特任講師を経て長野県短期大学准教授。一橋大学博士（社会学）。日本近現代政治史専攻。著書に「公文書をつかう 公文書管理制度と歴史研究」（青弓社）、共著に「国家と秘密 隠される公文書」（集英社新書）。共編著に「平成の天皇制とは何か 制度と個人のはざままで」（岩波書店）、「公文書問題 日本の「闇」の核心」（集英社新書）などがある。